

事業報告

はじめに

令和元年は、アメリカが保護主義的な経済政策を推し進め、緩やかな経済成長を続ける一方で、中国との関係悪化が深刻化し、世界経済は緊張が続きました。日本経済は、中国経済や日韓関係の影響により貿易は悪化しましたが、名古屋港では、地場の底固い産業に支えられ、総取扱貨物量は1億9500万トンに達し、18年連続で日本一を堅持する力強さを示しました。

令和2年は、年明けから新型コロナウイルス感染症の拡大によって事態は急変しました。我々の健康、衛生状態に不安が押し寄せていることに留まらず、世界各国で経済活動が停止し、都市封鎖がされるなど、世界的な規模で感染が拡大し、絶大な影響を及ぼしています。全国の企業及び個人にとっても経済活動が制限され、財政面でも死活問題となっています。愛知県下のものづくり産業を支える名古屋、衣浦、蒲郡、豊橋港においても、企業の生産ラインのストップなどにより港湾の荷役が大幅に減少し、先行きが不透明な解決策の見えない重大な局面を迎えています。

このような中でも、当協会は港湾で働く労働者を側面から支えるため、職員一人一人が危機意識を強く持ち、限られた財源の中で、最大の効果を上げるための創意工夫を凝らして参りました。引き続き、関係官庁並びに港湾関係団体、業界各位の一層のご理解とご協力を賜りながら、港湾労働者の方々に喜ばれ、期待される福利厚生事業の充実に努めてまいります。

1 重点事業

(1) 港湾労働者の生活の安定に資する事業

港湾労働者の生活の安定を図るため、名古屋港湾労働者福祉センター等の管理運営、岸壁休憩所、港湾労働者用駐車場、港湾労働者用住宅の管理運営等を実施しました。

改修工事では、名古屋港福利厚生会館空調機更新等改修工事、食堂売店管理システム更新改修工事、金城埠頭港湾労働者福祉センターガス給湯設備更新等改修工事を実施しました。

(2) 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

港湾労働者、地域住民の健康管理を推進するため、臨港病院、健康管理センターの管理運営を実施しました。

(3) 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

港湾労働者の精神的、肉体的にリフレッシュする場所、機会を提供し、労働者を側面から支援するため、山海荘を始めとする保養施設の管理運営、各種レクリエーション大会の開催運営、広報誌の発行等を実施しました。

(4) 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

関係機関等と協力し、労働災害防止に寄与するため、名古屋港殉職者慰霊祭を斎行しました。

(5) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

港湾労働者の文化・技能を継承するため、名古屋港筏師一本乗り大会を実施しました。

2 役員・評議員等に関する事項

(1) 理事

《就任》			《退任》		
理事	熊谷	一幸	理事	丸井	康夫
理事	三浦	宏利	理事	吉川	敦
理事	中山	武彦	理事	野村	尚宏
理事	岩切	康秀	理事	蔵富	茂
理事	相羽	実	理事	口田	厚志

(2) 評議員

《就任》			《退任》		
評議員	三宅	和裕	評議員	真砂	利文
評議員	蟹井	修	評議員	高橋	広
評議員	小川	嘉章	評議員	後藤	治男
評議員	吉川	敦	評議員	三浦	宏利
評議員	小野	雅也	評議員	中村	雅彦

3 職員

(1) 本部

区分	令和元年度	平成30年度	増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	20	19	1	47.1	13.9
女子	48	48	0	50.7	8.7
合計	68	67	1	49.8	9.7

(2) 臨港病院

区分	令和元年度	平成30年度	増減	平均年齢	平均勤続年数
男子	39	38	1	50.8	19.8
女子	139	138	1	39.5	9.7
合計	178	176	2	42.0	11.9

4 会議

(1) 理事会

開催年月日	会議名	議事の概要
1.6.5	定例理事会	<ul style="list-style-type: none"> ① 平成30年度事業報告及び同附属明細書 ② 平成30年度貸借対照表・損益計算書（正味財産増減計算書）等 ③ 定時評議員会の招集 ④ 任期満了に伴う理事候補者の推薦 ⑤ 任期満了に伴う監事候補者の推薦 ⑥ 任期満了に伴う評議員候補者の推薦 ⑦ 定款の一部改正 ⑧ 消費税率引上げに伴う福祉施設料金改定 ⑨ 相羽実理事の利益相反取引 ⑩ 衣浦支部業務委託契約の一部改正 ⑪ 豊橋支部業務委託契約の一部改正 報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 理事の利益相反取引 ③ 令和元年度施設整備進捗状況 ④ 名港福会館駐車場管理及び警備体制の見直し方針
1.6.24	臨時理事会 (書面表決)	<ul style="list-style-type: none"> ① 理事長選定の件 ② 副理事長選定の件 ③ 専務理事選定の件 ④ 理事に使用人職務を委嘱する件
2.3.17	定例理事会	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和2年度事業計画書 ② 令和2年度収支予算書 ③ 令和2年度資金調達及び設備投資の見込み書 ④ 給与規程の一部改正 ⑤ 嘱託職員規程の一部改正 ⑥ 退職手当支給規程の一部改正 ⑦ パート職員規程の一部改正 ⑧ 名港福会館駐車場管理及び警備体制の見直し 報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 稲永福祉センターの建替えの方針 ③ 潮風住宅廃止の方針

(2) 評議員会

開催年月日	会議名	議事の概要
1.6.24	定時評議員会	① 平成30年度事業報告及び同附属明細書 ② 平成30年度貸借対照表・損益計算書（正味財産増減計算書）等 ③ 任期満了に伴う理事の選任 ④ 任期満了に伴う監事の選任 ⑤ 任期満了に伴う評議員の選任 ⑥ 定款の一部改正

(3) 正副理事長会議

開催年月日	会議名	議事の概要
1.5.21	正副理事長会議	① 平成30年度事業報告及び同附属明細書 ② 平成30年度貸借対照表・損益計算書（正味財産増減計算書）等 ③ 消費税率引上げに伴う福祉施設料金改定 ④ 令和元年度施設整備進捗状況 ⑤ 名港福会館駐車場管理及び警備体制の見直し方針 ⑥ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ⑦ 平成30年度労災補償協議会決算書 ⑧ 令和元年度労災補償協議会予算書 ⑨ 定時評議員会の招集 ⑩ 任期満了に伴う理事候補者の推薦 ⑪ 任期満了に伴う監事候補者の推薦 ⑫ 任期満了に伴う評議員候補者の推薦 ⑬ 定款の一部改正 ⑭ 消費税率引上げに伴う福祉施設料金改定 ⑮ 相羽実理事の利益相反取引 ⑯ 衣浦支部業務委託契約の一部改正 ⑰ 豊橋支部業務委託契約の一部改正 報告 ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 理事の利益相反取引 ③ 令和元年度施設整備進捗状況 ④ 名港福会館駐車場管理及び警備体制の見直し方針

1. 9. 6	正副理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和元年度第1四半期決算 ② 第12次港湾福利厚生施設整備5ヶ年計画の策定方針 ③ 稲永福祉センター建替えの方針（継続審議） ④ 潮風住宅廃止の方針 ⑤ 令和2年度日港福施設整備助成申請の方針 報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 令和元年度日港福施設整備助成工事の進捗状況 ② 今後の予定 ③ 事務局職員の補充
1. 12. 6	正副理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和元年度上半期決算 ② 令和2年度以降の名古屋港福利厚生事業運営委員会12月期開催の休止（廃案） ③ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 名港福会館駐車場管理及び警備体制見直しの間接報告 ② 稲永福祉センター建替の中間報告 ③ 今後の予定
2. 3. 3	正副理事長会議	<ul style="list-style-type: none"> ① 令和元年度第3四半期決算 ② 令和2年度事業計画書及び収支予算書等 ③ 稲永福祉センター建替えの方針 ④ 潮風住宅廃止までのスケジュール ⑤ 名港福会館駐車場管理及び警備体制の見直し ⑥ 名古屋港福利厚生事業運営委員会への諮問 ⑦ 規程類の一部改正 報告 <ul style="list-style-type: none"> ① 業務執行理事の職務執行状況 ② 今後の予定

(4) 名古屋港福利厚生事業運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
1. 5. 29	運営委員会	① 平成30年度事業報告及び同附属明細書 ② 平成30年度貸借対照表・損益計算書(正味財産増減計算書)等 ③ 消費税率引上げに伴う福祉施設料金改定報告 ① 令和元年度施設整備進捗状況 ② 名港福会館駐車場管理及び警備体制の見直し方針
1. 12. 16	運営委員会	① 令和元年度上半期決算報告 ① 名港福会館駐車場管理及び警備体制見直しの方針 ② 潮風住宅廃止の方針 ③ 日港福施設整備助成事業 ④ 年末年始の営業
2. 3. 13	運営委員会 (書面表決)	① 令和元年度第3四半期決算 ② 令和2年度事業計画書及び収支予算書等 ③ 稲永福祉センター建替えの方針 ④ 潮風住宅廃止までのスケジュール ⑤ 名港福会館駐車場管理及び警備体制の見直し

5 監査及び検査等

(1) 監事及び会計監査人監査

- ① 監事監査 令和元年5月24日
- ② 会計監査人監査 平成31年4月1日
令和元年5月1日～2日、7日～9日
令和元年12月2日～12月4日
令和2年3月23日～24日
令和2年3月31日

(2) 名古屋港労災補償協議会監事監査 令和元年5月24日

(3) 名古屋市港消防署消防検査
鴨浦住宅 令和2年1月14日

(4) 名古屋市南保健センター医療立入検査 令和2年1月30日

(5) 名古屋市環境局事業系廃棄物検査
名古屋港金城埠頭湾労働者福祉センター 令和2年2月27日
名古屋港湾労働者福祉センター 令和2年3月19日

6 正味財産増減及び財産の推移

(単位：百万円)

事業年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
正味財産増減					
当期収益合計	2,799	3,091	2,732	2,931	2,861
当期費用合計	2,677	2,759	2,781	2,864	2,756
当期増減差額	121	331	△48	66	104
財 産					
資産合計	5,411	5,782	5,752	5,598	5,523
負債合計	2,323	2,363	2,382	2,161	1,981
正味財産	3,087	3,419	3,370	3,436	3,541

注 百万円未満切捨による差異が発生している。

7 港湾福利分担金等受入状況

(単位：円)

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
日本港湾福利厚生協会 港湾福利分担金 第1次交付金	名古屋	295,854,895	303,599,352	△7,744,457
	衣 浦	16,503,790	18,302,731	△1,798,941
	蒲 郡	2,617,522	3,045,911	△428,389
	豊 橋	19,940,104	19,687,026	253,078
	合 計	334,916,311	344,635,020	△9,718,709
日本港湾福利厚生協会 施設整備助成金		163,400,000	120,000,000	43,400,000

8 資金調達及び設備投資の報告

(1) 資金調達 新規の借入なし。

(2) 設備投資

(単位：円)

事業番号	設備投資の内容	契約先	金額
公益目的 事業会計	名港福会館 空調機更新等改修	(株)伊藤工務店他	120,051,580
	事務局他 食堂売店販売管理システム更新	扶桑電通(株)他	43,967,493
	金城福祉センター ガス給湯設備更新等改修	日本建設(株)他	17,257,792
	金城福祉センター 喫煙室設置	(株)伊藤工務店他	2,640,000
	名港福会館 4階事務所空調機	藤間工業(株)	341,000
	岸壁休憩所 91号空調機	シンワ空調サービス(株)	507,600
	臨港病院 元号対応一式	東芝情報システム(株)	1,317,600
	臨港病院 シュレッダーSXI-406CE	(株)栗田商会	226,800
	臨港病院 与薬カート	C T M(株)	221,400
	臨港病院 免疫血液学用遠心機 KA-2200	(株)八神製作所	287,064
	臨港病院 上部消化管用極細径スコープ EG-580NW2	(株)八神製作所	2,500,000
	臨港病院 ベッドサイドモニターDSL-8001	(株)日森	568,803
	臨港病院 多用途透析用監視装置 DCS-100NX 2台	(株)名古屋医理科商会	3,996,000
	臨港病院 心電・呼吸・S P O2送信機	(株)日森	360,800
	臨港病院 ノンコンタクトタイプトノメーター	(株)リイツメディカル	1,620,000
	臨港病院 就業奉行 i10 SP システム ハードウェア	(株)ワキタ商会	766,260
	臨港病院 就業奉行 i10 SP システム ソフトウェア	(株)ワキタ商会	793,740
	臨港病院 就業奉行 i10 SP システム LAN 配線	電通システム(株)	624,800
	臨港病院 移動型 X 線装置 T i a r e a i r y	(株)日立製作所	2,761,000
	健康管理センター 自動視力計 NV-350	(株)八神製作所	490,000
健康管理センター 健診システム (C&I-W i n / s y s) 用ハードウェア	(株)ティー・エム・アール・システムズ [※]	2,781,000	
健康管理センター 健診システム (C&I-W i n / s y s) 用ソフトウェア	(株)ティー・エム・アール・システムズ [※]	4,179,600	
健康管理センター 32kW インバーター一般撮影装置	(株)日立製作所	2,310,000	
法人会計	無し		0
合計			210,570,332

(3) 資金調達方法

運用財産	47,170,332 円
日本港湾福利厚生協会受取施設整備助成金	163,400,000 円
(1) 名港福会館 空調機更新等改修	(107,700,000)
(2) 事務局他 食堂売店販売管理システム更新	(43,200,000)
(3) 金城福祉センター ガス給湯設備更新等改修	(12,500,000)

9 その他財務に関する重要な数値

(1) 収支相償

以下のとおり、収支相償を満たしている。(単位：円)

科 目	収 入 の 額	費 用 の 額
公益目的事業経常計	2,529,155,582	2,597,795,911

(2) 公益目的事業比率

以下のとおり、公益目的事業比率を満たしている。

公益目的事業比率	96.6%
----------	-------

(単位：円)

科 目	金 額
公益実施費用額	2,597,795,911
収益等実施費用額	0
管理運営費用額	91,212,973
経常費用の合計額	2,689,008,884

(3) 遊休財産額

以下のとおり、遊休財産額の保有上限を満たしている。(単位：円)

科 目	金 額
遊休財産額の保有上限額	2,597,795,911
遊休財産額	1,151,968,343

(4) 公益目的取得財産残額

(単位：円)

科 目	金 額
公益目的取得財産残額	4,638,387,065
公益目的増減差額	1,117,218,375
公益目的保有財産の帳簿 価額の合計額	3,521,168,690

事業報告の附属明細書

1 役員・評議員等

(役員)

(順序不同)

役職	氏名		所 属 名	
理事長	系井辰夫	非	株式会社フジトランス コーポレーション	取締役社長
副理事長	藤森利雄	〃	名港海運株式会社	取締役副会長
〃	後藤正三	〃	伊勢湾海運株式会社	取締役社長
〃	小山登司雄	〃	東海協和株式会社	取締役社長
専務理事	熊谷一幸	常	公益財団法人名古屋港湾福利厚生協会	専務理事
理事	成田誠	非	名港運輸株式会社	取締役社長
〃	三浦宏利	〃	愛知海運株式会社	取締役名古屋カンパニー長
〃	今井和光	〃	東陽物流株式会社	取締役社長
〃	金井正次	〃	名古屋埠頭株式会社	取締役社長
〃	中山武彦	〃	名古屋港鉄鋼埠頭株式会社	取締役社長
〃	荒川武實	常	公益財団法人 名古屋港湾福利厚生協会 臨港病院	院長
〃	杉本恒	非	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	執行委員長
〃	藤井将俊	〃	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	副執行委員長
〃	佐野嘉治	〃	名古屋港湾労働組合	組合長
〃	岩切康秀	〃	名古屋港湾労働組合	書記長
〃	西原健治	〃	伊勢湾海運労働組合	組合長
〃	山本仁士	〃	名港グループ労働組合	執行委員長
〃	河田一正	〃	愛知筏関係労働組合	代表
〃	浅野皇	〃	半田港運株式会社	取締役社長 (衣浦支部長)
〃	相羽実	〃	愛知海運株式会社	蒲郡カンパニー長 (蒲郡支部長)
〃	山田俊郎	〃	愛知海運産業株式会社	取締役社長 (豊橋支部長)
監事	小澤敏也	〃	旭運輸株式会社	取締役社長執行役員
〃	加藤直樹	〃	名古屋港湾労働組合	副組合長

(評議員)

(順序不同)

役職	氏名		所 属 名	
評議員	山本敦	非	名海運輸作業株式会社	取締役社長
〃	石川裕章	〃	一般社団法人全日検中部支社名古屋支部	常務理事支部長
〃	加藤式夫	〃	新興海運株式会社	取締役社長

〃	吉岡稔仁	〃	三菱倉庫株式会社名古屋支店	副支店長
〃	三宅和裕	〃	三井倉庫株式会社中部支社名古屋支店	中部支社長兼名古屋支店長
〃	伊木善秀	〃	東陽倉庫株式会社	取締役常務執行役員 国際営業本部長
〃	杉浦秀希	〃	川西倉庫株式会社名古屋支店	支店長
〃	坂東正男	〃	日本通運株式会社名古屋国際輸送支店	支店長
〃	安田隆	〃	一般社団法人日本貨物検数協会名古屋支部	理事支部長
〃	蟹井修	〃	大源海運株式会社	取締役社長
〃	椎野和久	〃	株式会社上組名古屋支店	執行役員支店長兼名古屋支店長
〃	窪田行恭	〃	朽木合同輸送株式会社	常務取締役
〃	小川嘉章	〃	サンソー港運株式会社	取締役社長
〃	杉田慶太郎	〃	由良海運株式会社	取締役
〃	福島武男	〃	大洋海運株式会社	取締役社長
〃	野間順一	〃	名古屋港木材倉庫株式会社	取締役社長
〃	森一洋	〃	伊勢湾海運労働組合	書記長
〃	坂本純	〃	伊勢湾海運労働組合	副組合長
〃	彦坂伸良	〃	全日本港湾労働組合 東海地方名古屋支部	執行委員
〃	下村喜維	〃	名古屋港湾労働組合	副組合長
〃	佐野秀則	〃	名古屋港湾労働組合	菱洋分会長
〃	川崎敏男	〃	名古屋港湾労働組合	朽木合同分会長
〃	宮木忠司	〃	名港グループ労働組合	書記長
〃	戸木田宇紀	〃	名港グループ労働組合	副執行委員長
〃	加藤充	〃	日本通運株式会社半田支店	支店長 (衣浦支部)
〃	吉川敦	〃	愛知海運株式会社	取締役半田カンパニー長 (衣浦支部)
〃	小野雅也	〃	半田港運株式会社三河支店	執行役員支店長 (衣浦支部)
〃	林徹	〃	日本通運株式会社蒲郡支店	支店長(蒲郡支部)
〃	竹田秀和	〃	トピー海運株式会社	取締役社長(豊橋支部)
〃	守田英司	〃	日本通運株式会社豊橋支店	支店長(豊橋支部)

会計監査人	太陽有限責任監査法人
-------	------------

注1 令和2年3月31日現在

注2 常は常勤、非は非常勤

2 港湾労働者の生活の安定に資する事業

(1) 港湾労働者福祉センター等の管理運営

① 名古屋港湾労働者福祉センター（通称：稲永福祉センター）

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
食 堂	人 数	127,576	125,843	1,733
売 店	人 数	38,166	38,320	△154
会議室	回 数	93	137	△44
	人 数	3,332	4,584	△1,252

② 名古屋港金城埠頭港湾労働者福祉センター（通称：金城福祉センター）

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
食 堂	人 数	134,504	148,500	△13,996
売 店	人 数	54,136	67,398	△13,262
会議室	回 数	266	290	△24
	人 数	5,143	5,811	△668
シャワー室	人 数	29,355	34,769	△5,414

③ 名古屋港流通団地港湾労働者福祉センター（通称：流通福祉センター）

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
食 堂	人 数	172,176	169,867	2,309
売 店	人 数	92,720	97,313	△4,593
会議室	回 数	61	62	△1
	人 数	1,786	1,957	△171

※流通福祉センター厨房工事期間（平成30年9月8日～平成30年9月30日）の食堂営業は弁当定食のみ提供

④ 名古屋港鍋田埠頭港湾労働者福祉センター（通称：鍋田福祉センター）

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
食 堂	人 数	124,902	117,583	7,319
売 店	人 数	58,395	62,780	△4,385
会議室	回 数	16	22	△6
	人 数	186	288	△102

⑤ 鍋田埠頭休憩所（通称：NUCT 休憩所）

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
食 堂	人 数	54,891	55,104	△213

⑥ 名古屋港福利厚生会館

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
食 堂 (委託)	人 数	66,101	66,340	△239

⑦ ガーデン埠頭福祉センター

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
会議室	回 数	442	434	8
	人 数	2,065	2,125	△60

(2) 岸壁休憩所の管理運営

区 分	令和元年度		平成30年度		前年度比較	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数
7号	106	3,319	168	5,368	△62	△2,049
23号	95	1,376	95	1,329	0	47
53号	61	1,377	73	2,070	△12	△693
61号	59	668	81	1,016	△22	△348
67号	92	920	250	2,501	△158	△1,581
77号	61	2,442	64	2,649	△3	△207
83号	4	50	25	363	△21	△313
85号	103	1,667	108	1,712	△5	△45
91号	245	2,474	247	2,425	△2	49
93号	134	3,265	142	3,360	△8	△95
94号	140	2,758	158	3,104	△18	△346
98号	116	1,317	136	1,508	△20	△191
亀崎埠頭		1,778		1,282		496
計	1,216	23,411	1,547	28,687	△331	△5,276

(3) 港湾労働者用駐車場の管理運営

① 金城埠頭駐車場

区 分	収容台数	令和元年度	平成30年度	前年度比較
大型バス	15	15	15	0
トラック	16	16	16	0
マイクロバス	9	9	9	0
普通車	864	857	852	5
バイク	32	32	32	0
計	936	929	924	5

② 名古屋港福利厚生会館

区 分	収容台数	令和元年度	平成30年度	前年度比較
月極駐車場	146	146	130	13
日貸し駐車場	12	525	843	△318

(4) 港湾労働者用住宅の管理運営

① 潮風住宅

区 分	総戸数	令和元年度	平成30年度	前年度比較
2DK	47	42	45	△3
3LDK	4	3	3	0

② 鴨浦住宅

区 分	総戸数	令和元年度	平成30年度	前年度比較
3LDK	30	29	27	2

3 港湾労働者の健康維持増進に資する事業

(1) 臨港病院の管理運営

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
臨港病院	通院人数	37,984	41,730	△3,746
	内科	17,604	19,191	△1,587
	外科	394	434	△40
	整形外科	7,603	8,223	△620
	脳神経外科	2,809	2,846	△37
	眼科	2,011	2,320	△309
	耳鼻科	851	878	△27
	リハビリテーション科	96	210	△114
	皮膚科	2,569	2,724	△155
	婦人科	169	203	△34
	歯科	3,878	4,701	△823
	入院人数 (療養型)	65,882 (14,709)	65,751 (15,536)	131 (△827)
	内科	55,912	56,699	△787
	外科	3	0	3
	整形外科	4,982	4,391	591
	脳神経外科	4,917	4,599	318
	眼科	14	18	△4
	耳鼻科	0	0	0
	皮膚科	0	0	0
	婦人科	0	0	0
	歯科	54	44	10

救急医療利用者 295人

高気圧酸素療法利用者延数 13人

人工透析利用者延数 1,128人

睡眠時無呼吸症候群療法利用者 29人

土曜外来受診者延数 4,115人

港警察署の留置者急患対応者延数 0人

生活保護者患者延数 12,043人

(入院 9,691人、通院 2,352人)

健康教室の参加者(年3回開催) 117人

名古屋港寄港船員受診者 7人

第四管区海上保安本部診療所受診者延数 259人

(2) 健康管理センターの管理運営

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
健康管理センター	人 数	4,682	4,252	430

4 港湾労働者の自己啓発、余暇活動に資する事業

(1) 保養施設、体育施設の管理運営

① きぬうら荘、山海荘、テニスコート

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
きぬうら荘	宿泊人数	33	85	△52
	日帰り組数	0	2	△2
山海荘	宿泊人数	251	156	95
	日帰り組数	5	5	0
テニスコート	人 数	9,101	11,083	△1,982

注 きぬうら荘は令和元年9月27日に廃止。

② シーパレス日港福利用斡旋

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
シーパレス 日港福	宿泊人数	4,333	4,286	47
	アクアの湯 利用人数	417	—	417

③ ハーヴェストクラブ浜名湖、プロミネント車山高原利用斡旋

区 分		令和元年度	平成30年度	前年度比較
ハーヴェストクラブ 浜名湖	人 数	42	168	△126
プロミネント 車山高原	人 数	19	24	△5

(2) 各種レクリエーション大会の開催運営

① 本部

ア 名古屋港湾従業員体育大会運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
1.9.17	第1回 運営委員会	① 前回平成30年度「第3回運営委員会」議事録の確認 ② 「第4回ウォーキング&スタンプラリー大会」反省事項の確認 ③ 「第29回ボウリング大会」実施要項等の確認
1.12.18	第2回 運営委員会	① 前回令和元年度「第1回運営委員会」議事録の確認 ② 令和元年度「第29回ボウリング大会」反省事項の確認 ③ 令和2年度「体育大会開催日」等について
2.3.23	第3回 運営委員会 (書面表決)	① 「第5回ウォーキング&スタンプラリー大会」の開催延期について ② 「第5回ウォーキング&スタンプラリー大会」の実施要項について

イ フォトコンテスト運営委員会

開催年月日	会議名	議事の概要
1.8.1	第1回 運営委員会	① 令和元年度フォトコンテスト実施について
2.2.27	第2回 運営委員会	① 令和元年度フォトコンテスト経過報告 ② 本年度の反省点について ③ 来年度の運営方針について

平成31年4月	ウォーキング&スタンプラリー大会	1669名参加
令和元年10月	フォトコンテスト・モデル撮影会	38名参加
令和元年11月	ボウリング大会	253名参加
令和元年11月	フォトコンテスト・作品審査会	

(出品：モデル作品41点・自由作品54点)

② 衣浦支部

令和元年5月	テニス&バーベキュー大会	51名参加
令和元年11月	ボウリング大会	98名参加
令和元年2月	いちご狩り大会	328名参加

③ 蒲郡支部

平成31年4月	潮干狩り大会	262名参加
令和元年7月	ボウリング大会	57名参加

令和2年2月 いちご狩り大会 214名参加

④ 豊橋支部

令和元年5月 ボウリング大会 84名参加
 令和元年6月 五目釣り大会 中止
 令和元年7月 メロン狩り大会 334名参加
 令和元年10月 ソフトボール大会 60名参加
 令和元年11月 みかん狩り大会 436名参加
 令和2年3月 いちご狩り大会 866名参加

(3) 広報誌

季刊誌として年4回発行

合計1,800部配布

5 港湾労働者の労働災害防止に資する事業

(1) 労働災害防止活動

令和元年10月 第66回名古屋港殉職者慰霊祭

遺族60名含む約250名参加

合祀総数406柱

(2) 名古屋港労災補償協議会の運営

ア 会議

開催年月日	会議名	議事の概要
1.6.5	委員会及び第48回総会(合同会議)	① 平成30年度名古屋港労災補償協議会決算書 ② 令和元年度名古屋港労災補償協議会予算書

イ 申請件数

上積補償金 0件

弔慰金 0件

見舞金 0件

6 その他の事業

令和元年7月15日 第62回名古屋港筏師一本乗り大会の開催

筏師約20名で海の日名古屋みなと祭協賛行事として名古屋市指定無形民俗文化財である筏師の技を披露